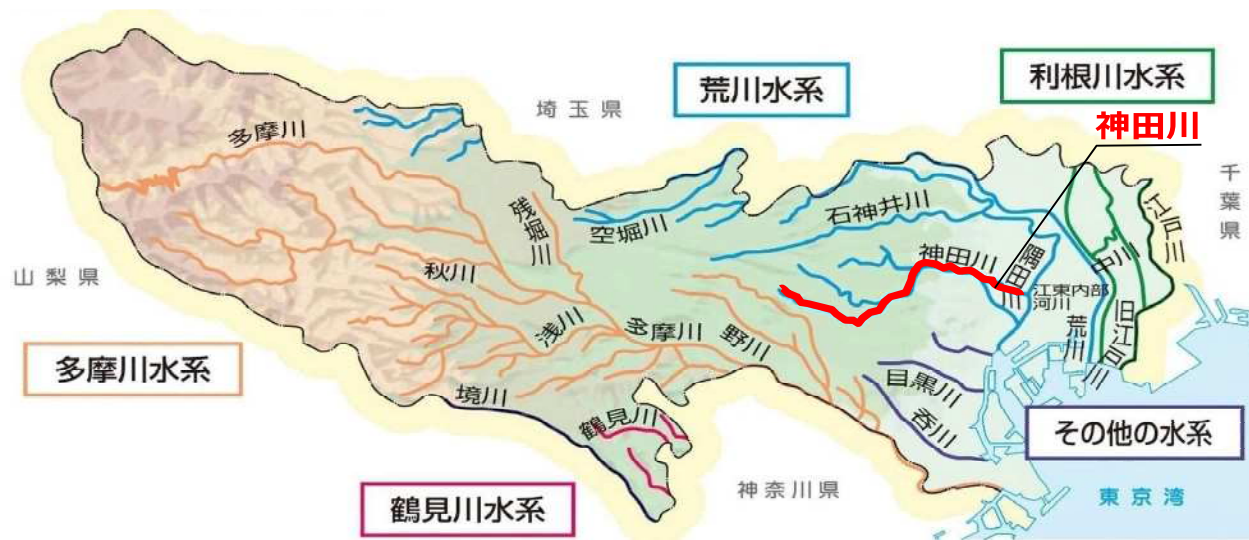


東京都の中小河川事業の概要



一級河川・二級河川 : 107河川 (857km)
 うち 中小河川 (要改修) : 46河川 (324km)

1

神田川流域の概要

神田川は、三鷹市にある井の頭池を源水として、途中、善福寺川、妙正寺川を合流させ、東京の中心部を流れ、下流部で日本橋川を分派し隅田川に注ぐ一級河川です。



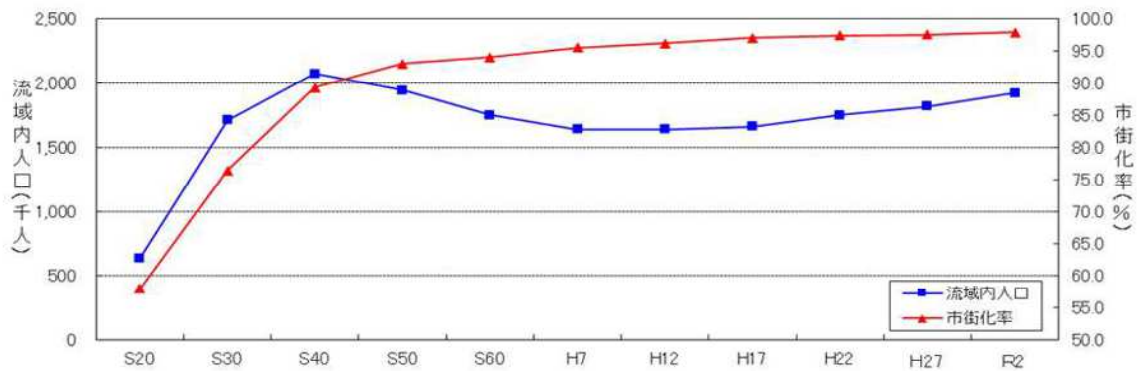
■流域面積 : 105.4 km²
 ■河川延長 : 24.6 km



2

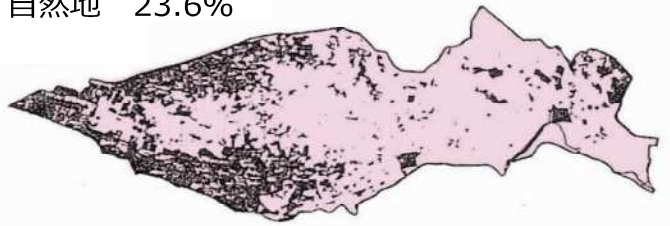
神田川流域の開発状況

神田川流域における土地利用変化



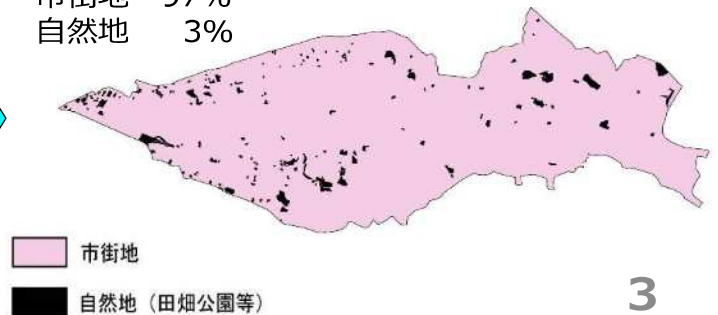
昭和30年代初期

市街地 76.4%
自然地 23.6%



平成15年

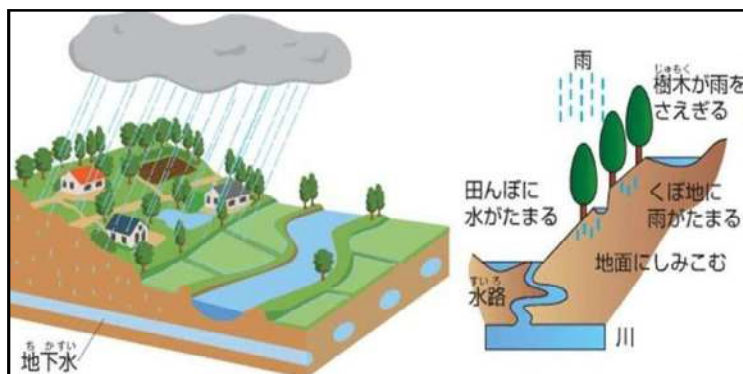
市街地 97%
自然地 3%



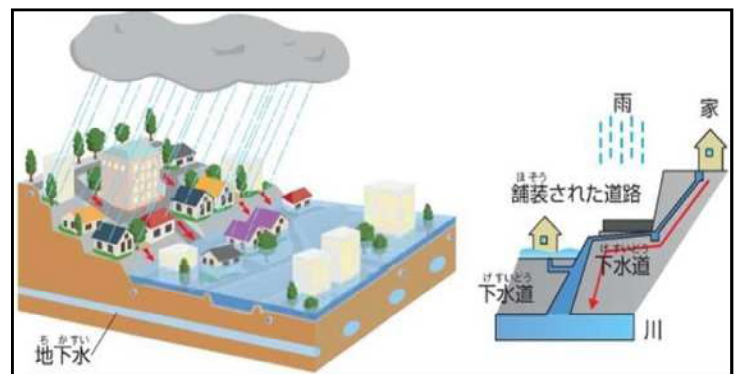
3

市街化による流出増加のイメージ

市街化前



市街化後



○雨水は地下に浸透

○河川に流れ込む表流水は抑制

○開発により不浸透域が増大

○短時間に多量の表流水が河川に流入

4

これまでの水害発生状況

神田川流域における主な水害の記録

○平成5年8月の水害時の状況
(神田川 高砂橋付近)



○平成17年9月の水害時の状況
(神田川 上水橋)



年月日	水害名	浸水面積 (ha)	浸水棟数 (棟)	降雨記録		
				観測所名	時間最大雨量(mm/h)	日雨量(mm)
H3.9.18~20	台風18号	28.5	1,067	新宿	44	141
H5.8.27	台風11号	117.1	4,706	弥生町	47	195
H17.9.4~5	集中豪雨	125.9	3,591	下井草	112	251

※表内は神田川流域全体における数を示す

5

水害発生状況（平成17年9月の豪雨）

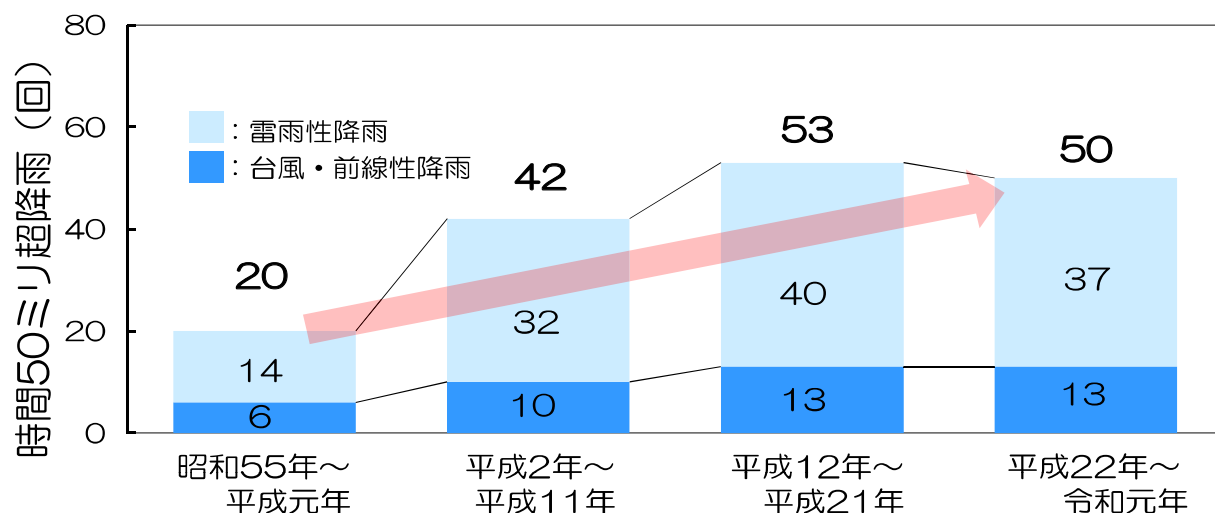
浸水実績図



6

東京における降雨状況の経年変化

■ 1時間に50ミリを超える降雨の回数



近年、1時間に50ミリを超える降雨（台風や雷雨性の局地的集中豪雨）の増加に伴い水害リスクが高まっている

7

河川整備の考え方

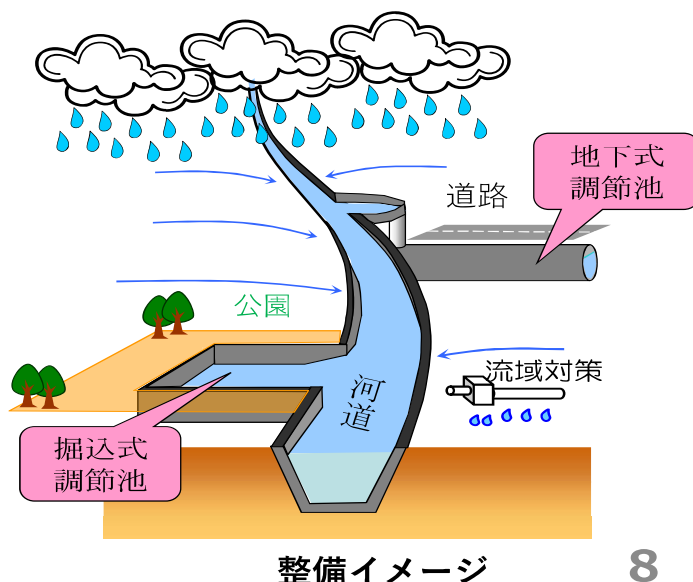
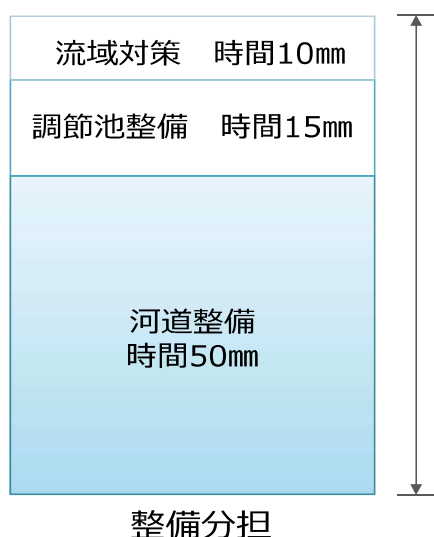
目標：年超過確率**1/20**規模※の降雨に対し、河川からの溢水を防止（※区部では時間75mm）

整備方針：時間50mm降雨まで

▶ **河道整備**で対応

時間50mmを超える降雨

▶ 調節池及び流域対策で対応



8

神田川流域の整備状況

■ 護岸整備率：88%

(令和4年度末時点の神田川における整備率)



9

河川整備の事業概要

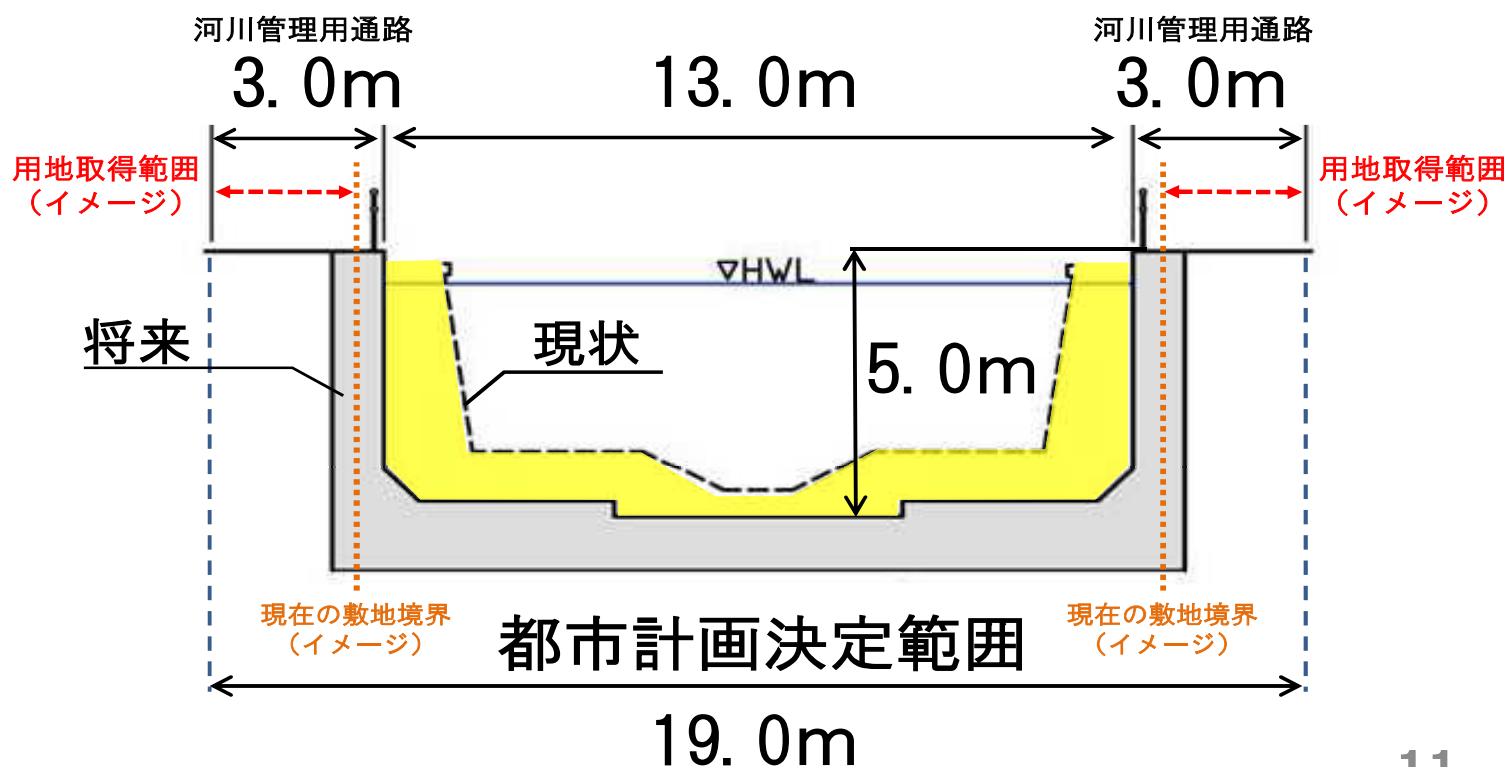


＜整備の基本的な考え方＞

- ✓ 洪水を安全に流下させられるよう、**川幅を拡幅し河床（川底）を深くする護岸整備**を実施（橋梁の架替え含む）
- ✓ 事業実施にあたって、**河川沿いに事業用地を確保**する必要があり、その範囲を都にお譲り（用地取得）させていただきます。

10

標準断面図



11

整備後のイメージ

整備前(新橋上流)

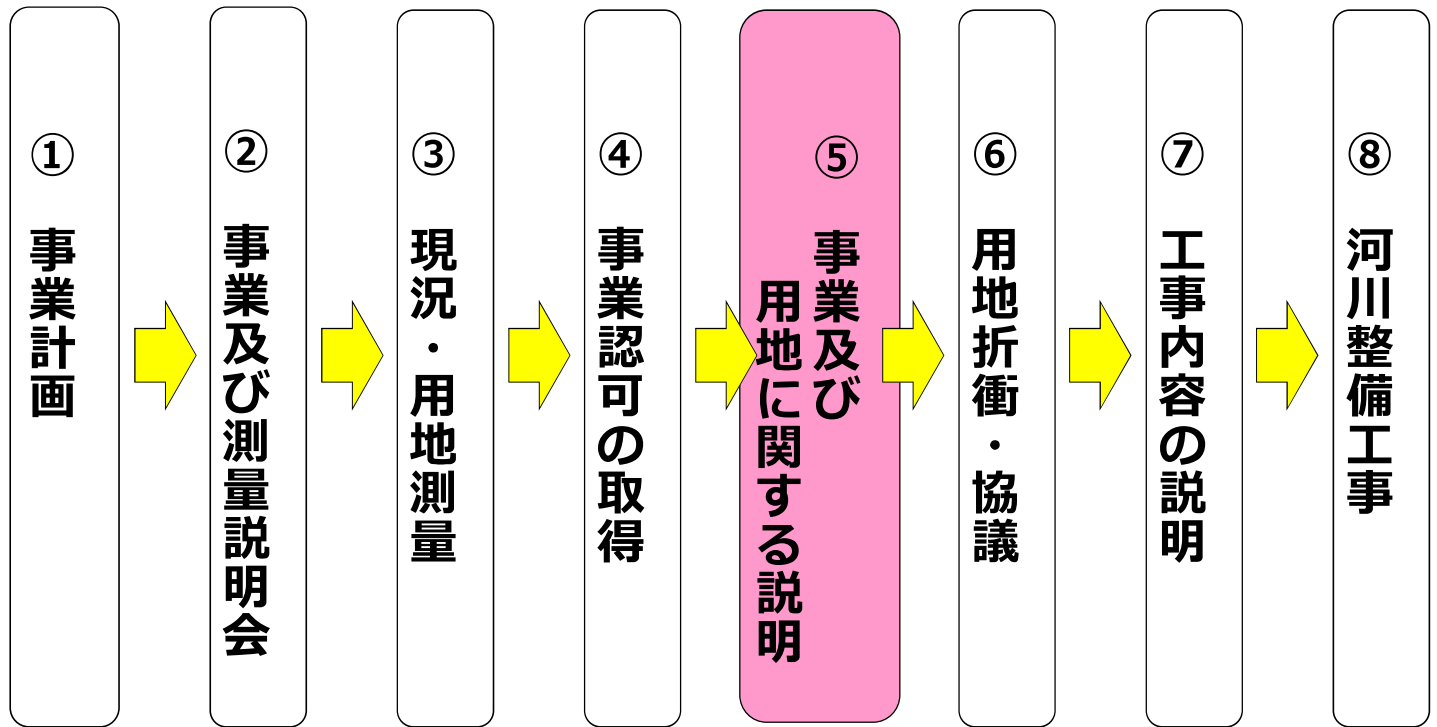


整備後(新橋上流)



12

事業の進め方について



本日